

目指せ！ 化学オリンピック

科学部 化学グランプリ2019 に挑戦

7月15日（月・祝日：海の日）に、福岡教育大学で化学グランプリの一次選考大会が行われ、科学部からも部員たちが挑戦しました。

化学グランプリは、日本全国の高校生以下の生徒が化学の実力を競い合う場として、平成11年より毎年、海の日に全国の会場で開催されています

化学の知識ではなく、「論理的な思考力」「発想力」「情報処理能力」を問うような問題が145問出題されます。

成績優秀者は二次選考大会に進み、その選考結果で来年の「国際化学オリンピック・トルコ大会」の日本代表が選出されます。



参加生徒

工業化学科1年	平野 愛莉 (須恵中学校)
工業化学科3年	青木健一郎 (天拝中学校)
工業化学科3年	阿多 隆偉 (福間東中学校)
工業化学科3年	草野 嵩明 (須恵中学校)
工業化学科3年	柴田 尚門 (福間東中学校)
工業化学科3年	清水 瑞葵 (城香中学校)
工業化学科3年	福田 真大 (河東中学校)
工業化学科3年	松尾 翼 (三宅中学校)
工業化学科3年	水上 海 (古賀北中学校)
工業化学科3年	村田 龍介 (宇美南中学校)
工業化学科3年	山口 湧大 (古賀北中学校)



化学グランプリ

主催：「夢・化学-21」委員会 公益財団法人 日本化学会

共催：独立行政法人 科学技術振興機構 高等学校文化連盟全国自然科学専門部

後援：文部科学省・経済産業省

協力：日本発明振興協会